

環境省

○本省野生生物課
希少種保全推進室(東京)

○生息地を所管する事務所

★【主担当】
・長野自然環境事務所
→保護増殖検討会を委嘱・設置

(所管:中部山岳国立公園、上信越高原国立公園、国指定北アルプス鳥獣保護区、長野県・富山県域の希少野生生物)
[山岳:頸城山塊、北アルプス(乗鞍御嶽山、(南アルプス)]

・関東地方環境事務所
(所管:南アルプス国立公園、新潟県、山梨県・静岡県域の希少野生生物)
[山岳:南アルプス]

・中部地方環境事務所
(所管:白山国立公園
石川県・福井県・岐阜県域の希少野生生物)
[山岳:白山]

関係行政機関

○文化庁(文化財部記念物課)
○林野庁(中部森林管理局)
○都道府県
新潟県、富山県、石川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県

委嘱・設置



ライチョウ保護増殖検討会

役割:実施方針・計画や技術的事項に関する、専門家による検討・助言

第一期実施計画(平成26年4月策定)に沿って、事業実施内容を検討

下記のほか、普及啓発や人材育成、実施体制強化等の全体的課題も議論する

■生息域内保全

- 山岳毎の生息状況の把握
 - ・調査が不十分な地域の抽出
 - ・調査の優先度等の調査計画
 - ・生息状況調査の実施体制
- 減少の影響要因の解明
- ケージ内保護法の技術確立及び実施 等

○なわばり推定調査法ハンドブックの策定

○減少要因調査計画の策定

↑ 適宜参画

生息状況調査専門委員

■生息域外保全

- 目的設定等に関する検討
- ライチョウの飼育・繁殖技術の確立
(大町山岳博物館での既往実績・課題や、別亜種スバルバルライチョウでの取組状況を基に)
- ライチョウの飼育下繁殖の体制構築
(公社)日本動物園水族館協会との連携)

○ライチョウ生息域外保全実施計画の策定

↑ 適宜参画

生息域外保全専門委員

情報の共有と連携(※)



※特に、必要に応じた将来的な野生復帰の技術及び体制の検討は、生息域内保全と生息域外保全の関係者が連携して行う。

↑ 連携

公益社団法人 日本動物園水族館協会(JAZA)

○所管委員会:生物多様性委員会

ライチョウ域外保全プロジェクトチーム